

No.	PLAN						DO		CHECK							ACTION		担当部署		
	総合計画基本計画	款	項	目	事業名	事業の目的	事業の概要	※令和元年度の事務事業単位で評価を行っているため、実績及び決算見込額が平成30年度の事務事業単位と異なる場合があります。	H30実績	事業費H30決算見込額(千円)	成果指標名	H29成果	H30目標	H30成果	必要性	有効性	効率性		事業費の方向性	方向性に対する考え方
63	総合計画の推進に向けて	2	1	3	広報推進事業	市政について、広く市民に情報提供を行い共有化を図ると共に、市内外に市の魅力をPRしていく。ウェブサイト、SNSを活用した情報発信を行う。	広報こさい・ウェブサイト・SNS等、各種広報手段により、暮らしに役立つ情報や出来事を市内外に積極的に提供する。		・広報こさいの発行(月1回、20,300部発行、全戸配布) ・市役所だよりの発行(月2回、回覧) ・広報物の配達 ・ウェブサイトの運営 ・湖西市公式facebookおよびTwitterからの情報発信	21,008	市ウェブサイトのアクセス数	683,412	700,000	718,301	A	A	B	拡大	広報誌への掲載内容を拡充し、満足度を高める。平成30年度に行ったウェブサイトのリニューアルに伴い、今後も不特定多数への情報発信力を高めていく。	観光交流課
64	総合計画の推進に向けて	7	1	3	ふるさと納税推進事業	ふるさと納税の推進および市内産業の振興を図る。	市の魅力や特色をPRするとともに、寄付者への返礼品を地域特産物とすることで地域振興も図る。歳入確保策としては非常に重要な事業である。ふるさと納税の趣旨を重んじ事業を推進する。		・ふるさと納税PR及びふるさと納税協力事業者の拡充	350,295	寄附者件数	26,556	25,000	22,767	A	C	B	拡大	事業収入安定のためには、販路の拡大を狙うとともに、PR手段の見直しを行い、寄附者件数・寄附金額を増加させることが必要である。	観光交流課
65	総合計画の推進に向けて	2	1	5	みらいのこさい調査事業	今後(みらい)の湖西市のため、人口減少対策といった喫緊の様々な政策課題への対応や、新たな「稼ぐ力」創出のきっかけとしていく事業展開のために、職員の創意工夫したアイデアを募集し、調査、研究、試行を行う。	職員による提案を募集し、2回の審査を得て、事業が採択されれば予算枠内での事業を実施できる。事業執行後は、事業報告を行い、調査・研究・試行を行った結果を評価し、翌年度以降に活かせるものがあれば事業に反映(予算化)していく。		・採択事業 5事業 ①ふるさと大使 おいでん祭にてふるさと大使を委嘱。専用名刺を作成配布した。 ②職員募集動画 若手職員の発案によるユニークな職員募集動画を作成した。 ③しあわせスポット 市民ホールにガチャとツリーを設置。市役所のイメージ向上に役立っている。 ④いじやん湖西(ごみアプリ) ごみ分別啓発アプリを公開。調査機能で新たなニーズ確認も。 ⑤新居閑所VR VRを作成、来館者に無償提供し、来訪者減少率の低減につながった。	815	提案事業から、翌年度事業として予算化された事業数	-	3	2	B	B	B	維持	今後の定住促進施策には若い世代向けの施策を打つ必要がある。本事業は、低予算の中から若い職員のアイデアを活かし、新規事業として育てていく場として今後も継続すべきであると考えた。実際に提案事業を進展させる形で、翌年度の重要施策として位置づけられた事例に加え、提案の全てがメディアに露出し、市のプロモーションの役に立つという副次的な効果まで生まれた。	企画政策課